

平成 18 年度 研修・指導・学習事業

(1) 保健衛生および環境保全に関する技術研修会の実施

保健衛生および環境保全に関し、現在問題となっている技術的な事象について、県健康福祉センターおよび市町の担当職員を対象に研修会を実施した。

実施日	研修内容など	参加者	担当部
18.5.24 ～26	細菌検査技術専門研修会 ・食肉製品検査の細菌検査	4 名	保健衛生部
6.13	食品衛生基礎技術研修会 ・食中毒検査法の概要と食中毒事例 ・食品衛生検査と G L P ・食品収去検査	7 名	保健衛生部
6.20	環境保全・環境衛生基礎技術研修会 ・水質異常時における対応について ・感覚公害の測定法について ・福井豪雨における災害廃棄物処理をふり返って	25 名	保健衛生部 環境部
10.20	感染症基礎技術研修会 ・感染症発生動向調査事業に係る病原体の検査方法、解析結果および当センターが取り組んでいる課題の紹介 ・患者情報の収集、解析、提供に関すること	19 名	保健衛生部
11.22	環境・衛生技術研修会 演題：健康長寿と栄養素について 講師：仁愛女子短期大学 生活科学学科教授 糸川嘉則氏	39 名	健康長寿推進室

(2) 福井大学医学部環境保健実習

福井大学医学部環境保健学講座実習の一環として、学生を受け入れている。

今年度は保健衛生分野と環境保全分野でそれぞれ 5 名の学生を受け入れた。

- ・期間：7 日間（5 月 26 日～7 月 7 日）
- ・内容：保健衛生分野（病原微生物、食品衛生、環境衛生など）に関する講義と実習。
環境保全分野（大気汚染、水質環境、常時監視など）に関する講義と実習。

(3) インターンシップ研修制度への参加

大学生が在学中に就業体験をするインターンシップ研修制度（福井県経営者協会主催）に参加し、学生の受入を行った。

- ・参加大学名：福井工業高等専門学校
- ・期間：5 日間（7 月 31 日～8 月 4 日）
- ・研修内容：環境保全分野（事業全般、有害大気汚染物質の分析、河川・湖沼の調査、環境化学物質（環境ホルモン等）調査、大気汚染監視テレメータシステムなど）
- ・研修生数：2 名

(4) 環境教室

小中学生の環境学習を支援した。

①環境教室実施状況

- ・ 18.8.20 親子環境教室 小学生（5、6年生）とその保護者 16名
- ・ 18.11.9 環境教室（日之出小学校） 5年生 58名

②実施内容

- ・ 大気汚染の環境簡易調査実習（NO、NO₂パックテスト）
- ・ 水質汚濁の環境簡易調査実習（pH、CODパックテスト、透視度）
- ・ 大気汚染監視テレメータシステム紹介